塗りから、町内会や菅谷台自然塾等と さん達が声をかけ合って活動を開始。 の教頭先生の助言で、 .小学校の築山づくりや遊具のペンキ

できる人が

## 楽しみながら地域に貢献。 できる時に、できることを。

20-6年の夏。 「谷台お父さんの会」の発足は、 菅谷台小学校の当時 顔見知りのお父 活動 さまざま。「できる時に、 ま 会社員、

の協働による小さな夏祭りの開催、 30名ほどに増えたメンバ 所にカラス対策のパイプを設置。 その活動の幅が広がっていると言 域の公園のゴミ拾いや草刈り等へと す。 は河北新報に掲載されました。 昨年は町内30箇所のゴミ集積 経営者、 教員、 ーの職業は 公務員など この 地



菅谷台お父さんの会 会長

**まがやだい** 

津花 俊成さん

1969年生まれ・登米市出身

菅谷台在住、会社員。1998年、結婚を機に菅谷台に移住。「菅谷台お父さんの会」 には、お子さんが入っていた利府町のサッカースポーツ少年団の父兄とのつながり で声がかかり、設立当初から参加。地域の子ども達が健やかに育つ環境づくりの ため、他のメンバーと共に様々な活動に尽力。2022年4月、2代目会長に就任。

するのがスタンスです。

お父さん同士の 解決策を実行

いのつながりや親睦、

また釣りや野球

ルフ、テニス、虫捕りなどの趣味を

たちで改善策を提案し、

ゴミ集積所で、カラス対策の

町内会と連携した夏祭りでの集合写真

パイプや網を点検する津花会長

とのメッセージをいただきました。 ボランティア活動を楽しみましょう!」 を募集しています! 誇らしげ。最後に、「若い世代のメンバ バランスがとれた自 暮らしやすい。町民同士の仲も良く 楽しむ事も大切にしています」と話. ます。「利府町は山も海も近く、 福祉・教育・スポーツ・ 緒にスポーツや 一慢の町です」と 文化の 便利で

療・

※菅谷台自然塾: 2002年頃、菅谷台団地に移住してきた子ども達のために発足。キャンプや夏祭りなど様々な活動を行う。

利府町公式インスタグラム

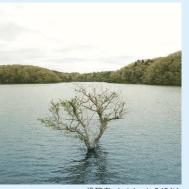
みやぎ

利府町公式インスタグラム「みやぎ利府歩き」 では、皆さまからの利府町に関連する投稿を 募集しています。

公式アカウントをフォローの上、「#利府歩き」 「#りふあるき」を付けて投稿してくださいね。







投稿者: hotchguts.8.15さん

加瀬沼と水没している樹木を撮影した写直。 大きな沼の中に | 本立っている姿は凛々しくも どこか寂しげに見えますね。



投稿者:ujiie junさん

たちが、

無理なく、

仲良く、

楽しんで

会長。「メンバーのボランティア精神が 活動することがモットーです」と津花

地域の困りごとがあれば自

できることをする。

地域のお父さん

加瀬沼をバックにチェアリングしている様子です。 素敵な時間を過ごしている様子が写真からも 感じられます。

広報りふ RIFU 令和4年6月号 No.563

編集発行/利府町企画部秘書政策課 秘書広報係 〒981-0112 宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地 

編集後記 今月の表紙は「TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ in 利府」の 様子です。映像などでラリーの様子を見たことはありましたが、実際に間近で見た ラリーはより迫力満点でした。特集で紹介した「利府リボン」をはじめ、多くのイベント が町内で開催され、利府町の活気が戻りつつあるように感じます。広報担当として、 今後も様々な町内のイベントに参加することが楽しみです。

